



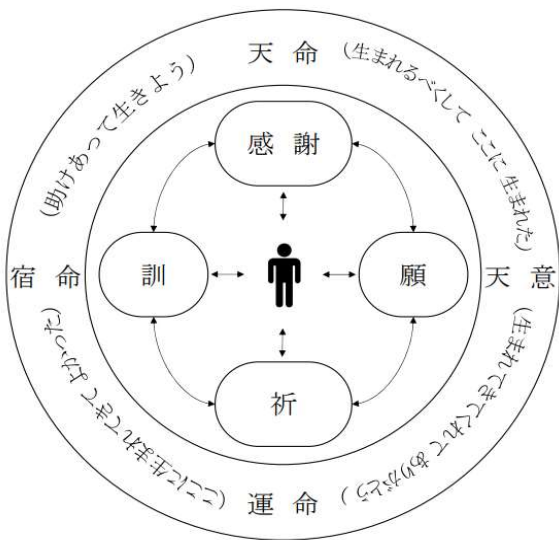
生みの親といっしょに  
よりよい育ての親に

わたしを ぎゅっとして  
わたしを 見つめて  
わたしを 聞いて  
わたしを 呼んで

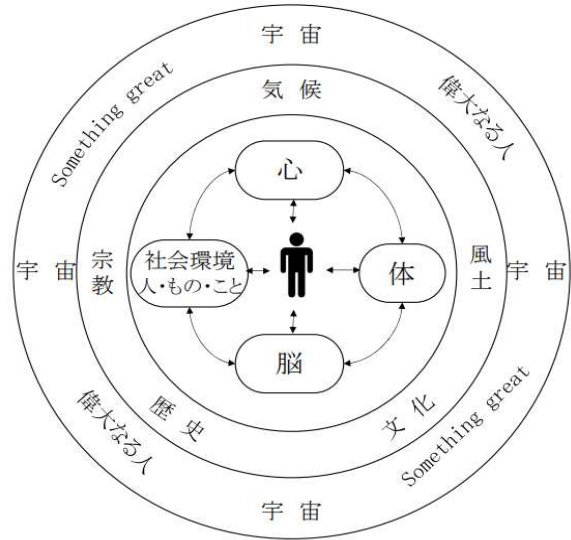
[ Starting strong (人生の始まりこそ 賢く・賢明に) ]

ご入園・ご進級おめでとうございます。  
 新年度のご挨拶が遅くなり本当に申し訳ございません。新年度そうそう、体調崩しまして、  
 2週間苦しい思いを強いられ、何も考えられなくなるような状況になってしまいました。  
 ようやく私たち社会福祉法人童心会の想いを言葉に書いて理念を共有できる喜びを感じています。

### 人の成り立ちのはじめ



[ 生命の誕生 ]



[ 適応・学習し続ける 心・体・脳  
(遺伝子・社会環境) ]



笑ったかす一番  
遊んだかす一番

だっこされたかす一番  
でかけたかす一番

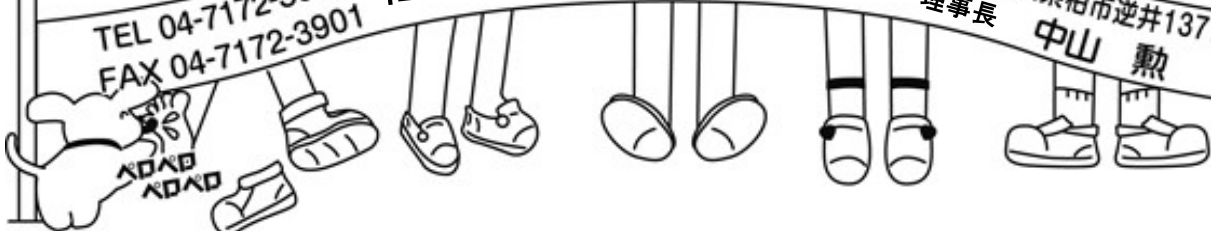
やさしくされたかす一番  
チャレンジしたかす一番



E-mail [doushinkai@doushinkai.jp](mailto:doushinkai@doushinkai.jp) URL <http://doushinkai.jp>

TEL 04-7172-3939  
 FAX 04-7172-3901  
**社会福祉法人 童心会**

〒277-0042 千葉県柏市逆井1377番地1  
 理事長 **中山 勲**



私たち(社福)童心会の道しるべは「Well-being 幸せになろうね！幸せになろうよ！」です。  
そして信条は「やさしい保育園」です。

1. 保育者仲間に やさしい
2. 子どもに やさしい
3. 子育て仲間に やさしい
4. 地域社会に やさしい

また、経営理念(哲学)は次のようになり、これからも問い続けていくつもりです。

◦自分を 創る      ◦人を 創る  
～人として 如何に生きるべきか～

私たちはいつも子どもたちの現在(いま)を最も良く生き、望ましい未来を創り出す力の基礎を培いながら  
「私として、如何に生きるべきか」を見つめ続けることであります。

私はそれを生まれてから死を迎えるまでの一生を生涯学習・生涯教育として捉え、  
学び続けることであると考えています。

思い返せば、2001年にOECD(経済協力開発機構)は世界に向けて保育白書を発表しました。  
乳幼児の教育と保育(ECEC early childhood education and care)というタイトルでした。  
基本的なコンセプトは、「乳児は有能な学習者である」という脳科学による  
科学的エビデンス(根拠)によるものでした。

そしてサブタイトルは「starting strong(人生の始まりこそ 力強く)」だったのです。  
しかし、今の時代にある新しい脳科学の世界は30万年も生き永らえてきた現生人類である  
ホモ・サピエンス(賢いヒト)は、遺伝子と社会環境に適応しながら学習し続ける  
心・体・脳の存在が認識されて、「人の成り立ちのはじめ」が生まれてくるのだそうです。

改めて私たちは人間学的に人の成り立ち、生命の誕生を考えた時、  
天命によって私たち(社福)童心会の下に集うことになったのではないかと、思い知らされたことが  
多々ありました。童心(子どものような純真な心)を持ち、道心(人として守るべき道)を尋ね、  
天意を尽くすことが私たちと仲間に与えられた「道理(物事のそうあるべき筋道、ことわり)」  
なのではないかと思っています。そしてそれらのすべてが「運命であり宿命である」と思い続け、  
「ありがとう、という感謝の言葉」と「願いと祈りの心」を持ち続け、  
人としての生きるべき訓えを「産みの親と育ての親」が伝え続け、  
”助け合って生きる”を忘れてはならないのです。

改めて私たちの考える保育(Child daycare)ではない「人間学に基づく人間教育」を見つめたとき、  
子どもの健やかな成長を願う「人の成り立ちのはじめ」はOECDのいう「乳児は有能な学習者である」  
という考え方だけではなく、今の脳科学のエビデンスでは  
新生児から学びが始まっているという考え方にシフトを変えていかなければなりません。

即ち「学びのはじめ」は新生児からであり、五感の刺激を受けて  
「意識(認識し、思考する心の働き)」を高め、Serve and return (S&R)応答関係(受けこたえ)を繰り返し、  
人とひととの関わりを深めていくことから成り立つことが実証されたのです。

そして愛された育ち(身体的接触)、だきしめ言葉(情動的接触)が大切なことも、  
新しい人間教育の技法であることも立証されたのです。

私たちは、この考え方を50有余年前から「五感を刺激する 0歳からの人間教育」として  
取り組んできました。この4月から始まる新年度も、皆さまのご協力をぜひよろしくお願いいたします。

みんなが家族  
笑顔・挨拶 とびかう童心会

令和5年4月 吉日  
社会福祉法人 童心会  
理事長 中山 勲

※ 童心会だよりはホームページ上でご覧になれます。  
理事長の部屋【<http://doushinkai.jp/message/>】